地域の情報や身近な話題、 耳寄りな情報を どしどしお待ちしています!



↑一台一台に蒸かしたバレイショを渡し、交通安全を呼びかける川添健町長

4年 交通安全「ジャガイモ作戦」 1寸 産物を配布して事故を防ぐ

阿久根地区交通安全協会長島西支部(小林信正支部長)では、事故の未然防止を図ろうと、交通安全キャンペーン「ジャガイモ作戦」を5月3日、指江庁舎駐車場で行いました。

この取り組みは、例年通行量の多くなるゴールデンウィーク期間中に実施され、当日は同協会のほか、 長島ライオンズクラブ、各地域の女性らも応援に駆けつけました。

午前 10 時から順次通行車両が誘導されキャンペーンが開始。待ち構えていた参加者は「交通事故には気をつけて」と声をかけながら窓越しに蒸かしたバレイショとチラシを手渡していました。蔵之元港からフェリーで天草方面に向かうと話す家族連れの男性は「特産をいただき旅の思い出の一つになります。事故には気をつけます」と気を引き締めていました。

オリ 株源郷に絵画・写真の贈呈 用者の癒しとなれば

特別養護老人ホーム桃源郷(中納武徳 理事長)に5月28日、本町菅牟田集落 の樋渡信子さんが絵画を送り、感謝状が 贈呈されました。

これは、同施設が今年の3月、居室と 食堂を一部リニューアルしたことが発 端。施設内が少しでも明るくなればとい うことで、町内の画家や写真家が作品を 送り完成を祝いました。今回樋渡さんの 作品は「ランプライブリョン」という題 名の風景画。自分も桃源郷の近くに住ん でいることから絵画をプレゼントしよう と考え、一週間徹夜同然で描きあげまし た。樋渡さんは「入居者や利用者が見て、 心温まればうれしいです」と少し恥ずか しそうに話しました。

同施設の坂口登園長は「これまで室内 が寂しかったが明るくなり、癒せる場と なった。町の皆さんからの好意を感謝し たい」と喜んでいました。





↑中納理事長から 感謝状を受け取る 樋渡信子さん(背 後中央の絵画が、 今回プレゼントさ れた作品)

←リニューアルさ れた食堂の壁に、 寄贈された写真な どが展示